

WTW-ADR22NE

取扱説明書

株式会社 塚本無線

三重県鈴鹿市磯山1丁目16-21

TEL:059-387-8000 FAX:059-387-6999

- 破け出していたり、変な臭いがあるときは、すぐに電源を切ってください。コンセントを使用している場合は、すぐにコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- 内部に異物や、可燃物が入った場合、火災・感電の原因となります。
- 落としたり、キヤセットを破損した場合は、すぐに電源を切ってください。コンセントを使用している場合は、すぐにコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- コード類・プラグ類が傷んだり、水に濡れた場合は、すぐに電源を切ってください。コンセントを使用している場合は、すぐにコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- 航空機内で使用するときには、航空会社の指示に従ってください。離着陸時に本機を使用することは禁止されています。指すに従わず使用すると、運行装置に影響を与え、事故につながるおそれがあります。

ご使用になるとき

- 修理・改造・分解しないってください。火災・感電の原因となります。点検・修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。本製品を分解・改造をした形跡があると、保証期間内であっても保証対象外となる場合があります。
- 内部に異物や、可燃物や、液体が内部に入った場合、火災・感電の原因となります。
- 水に濡らしたりしないでください。火災・感電の原因となります。
- 歩行中や、垂れ下りながら使用しないでください。交通事故の原因となります。
- 航空機内で使用するときには、航空会社の指示に従ってください。離着陸時に本機を使用することは禁止されています。指すに従わず使用すると、運行装置に影響を与え、事故につながるおそれがあります。

設置するとき

- 野外や風呂、シャワー室など、水のかかるおそれのある場所には設置しないでください。火災・感電の原因となります。
- 上に物を置かないでください。金属類や、花びら、コンクリート・化粧品などの液体が内部に入った場合、火災・感電の原因となります。重いものを乗せると故障の原因にもなります。
- 本機は、振動の無い安定した場所に固定して設置してください。振動を与えると、故障の原因となります。
- 閉め切った自動車内・スートなどのおそばに設置しないでください。故障・火災・感電の原因となります。
- 本製品を作動させながら移動・持ち運びをしないで下さい。故障・火災・感電の原因となります。

注意

- 温度の高い場所に置かないでください。直射日光の当たる場所・閉め切った自動車内・スートのそばなどに置くと、火災・感電の原因となることがあります。
- 湿気・油煙・ほこりの多い場所に置かないでください。加湿器・調理台のそばや、ほこりの多い場所などに置くと、火災・感電の原因となることがあります。
- 移動させる場合は、本機の接続を全て外してってください。接続したまま移動させると、火災・感電・故障の原因となることがあります。

ACTAアタターについて

- ACTAアタターの電源プラグは家庭用交流100Vのコンセントに接続してください。交流100V以外を使用すると、火災・感電の原因となります。
- ACTAアタターを分解・改造・修理しないでください。火災・感電の原因となります。
- ACTAアタターの電源コードは、傷つけたり、延長するなどの加工をしたり、加熱したりしないでください。
- ACTAアタターの電源コードは、無理に曲げたり、重いものを乗せたり、挟んだりしないでください。
- ACTAアタターの電源プラグの刃や、刃の取り付け面にゴミやほこりが付着している場合は、電源プラグを抜き、ゴミやほこりを取り除いてください。火災・感電の原因となります。
- 通電中のACTAアタターにふとんやけし、暖房器具の近くやホットカーペットの上に置かないでください。火災・感電の原因となります。
- 濡れた手でACTAアタターの電源プラグを抜きしないでください。火災・感電の原因となります。
- ACTAアタターの電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張って抜かないでください。火災・感電の原因となります。
- ACTAアタターは、指定のものを使用してください。指定以外のACTAアタター・ケーブルを使用すると、火災・感電の原因となります。
- 長期間で使用にならない場合は必ずACTAアタターをコンセントから抜いてください。万一故障した場合、火災・感電の原因となります。
- ACTAアタターは本機以外の用途に使用しないでください。
- ACTAアタターの電源はコンセントの奥まで差し込んでください。確実に差し込まないと、火災・感電の原因となります。

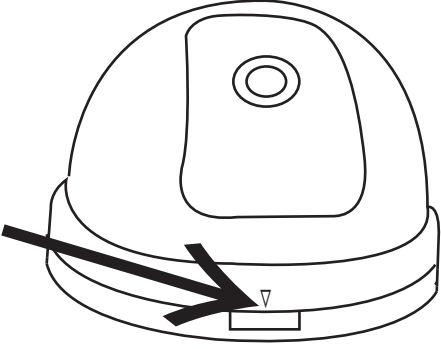
バッテリーについて

- 指定されたバッテリーパックを使用してください。指定以外のものを使用すると、破裂・発火の原因となります。
- バッテリーパックの近づくに、金属や水気のあるものを置かないでください。電池（+端子と-端子）に接触すると、ショート・破裂・発火の原因となります。
- バッテリーパックが本体にしっかりと取り付けられているか確認してください。正しく取り付けられていないと、火災・感電の原因となります。
- バッテリーパックを指定された充電方法以外で充電しないでください。破裂・発火の原因となります。

免責事項について

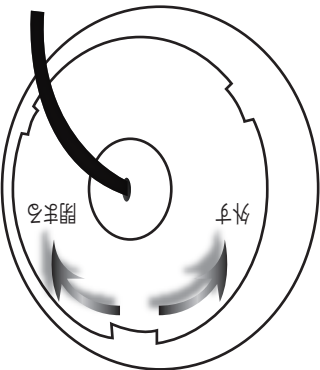
- 地震や雪などの自然災害および当社・販売店の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（事業利益の損失・事業の中断など）に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤作動などから生じた損害に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。
- 本製品の誤動作・故障により発生した事故・トラブルに関して弊社及び販売店は一切の責任を負いかねます。

※本製品に該当しない内容も含まれることがあります。



矢印のボタンを押すとカバーが外れます
レンズのピント調整ボタンの矢印を
合わせてカバーをして下さい

天付け部



カメラのドームカバーを外した後
内部のフックを
手で解除しながら
カバーの黒い部分だけを
反時計回りに
回すとカバーが外れます

開めるときはカメラ前面に合わせて時計回りに回すと開まります

基本接続



AHD対応 の【DV R】もしくは【コンバーター】の
どちらかに接続してください。

目 次

安全上のご注意

目次 _____ p2

メニュー設定 _____ P3

- | | | |
|------------|-------|----|
| ①LENS | _____ | P3 |
| ②EXPOSURE | _____ | P3 |
| ③BACKLIGHT | _____ | P3 |
| ④WHITE BAL | _____ | P3 |
| ⑤DAY&NIGHT | _____ | P4 |
| ⑥NR | _____ | P4 |
| ⑦SPECIAL | _____ | P4 |
| ⑧ADJUST | _____ | P4 |

接続図 P5

レンズ調整

カメラのカバーを外すと、右図のレンズがむき出しになります。レンズについているトリマーを緩めてから調整を行ってください

＜注意＞

- トリマーは緩めすぎると、外れるのご注意下さい
締めすぎてもネジ山が潰れますので、レンズが動かない程度で、とめて下さい
- 調整後は必ずカバーをしっかりと締めて下さい



SETUP ジョイスティックを押すと、メニューが表示されます。メニュー表示中のジョイスティックの動作は下記の通りです。

●SETUP : 押すとメニュー表示されます。

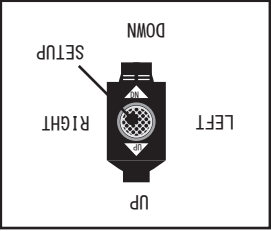
●UP : 上移動ボタン

●RIGHT : 数値・設定変更右移動ボタン / 長押し AHDモード切替

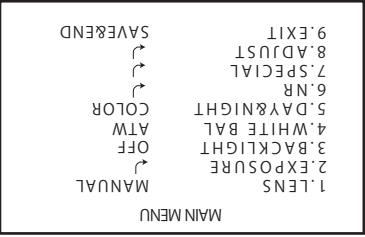
●LEFT : 数値・設定変更左移動ボタン / 長押しアナログモード切換

●DOWN : 下移動ボタン

※アナログモードをご利用になられる場合は、アナログ対応のDVRをご使用ください。



SETUP ジョイスティックを押すと下記のメニューが表示されます
本製品の各設定は下記のメニュー画面で設定して下さい



1. LENS / レンズ

本製品は MANUAL に設定されております。※DC設定は非対応です。

2. EXPOSURE / 露光

撮影時の露光(明るさ)に関する設定を行います

SHUTTER : シャッタースピードの調節ができます

AGC : 明暗差を均一調整ができます

SENS-UP : 感度を上げて夜間や暗い場所でも明るく撮影できます
※動きのある被写体がつしる可能性がります

BRIGHTNESS : 映像の明るさを調節ができます

D-WDR : 逆光状態で被写体の明暗部分を自然の明るさに調整できます

DEFOG : 霧や激しい雨で霞んだ映像を補正します

3. BACKLIGHT / 逆光補正

撮影する際に逆光の状態の場合カメラの露出レベルを高くて適正な露出となるよう自動的に調節する機能です

BLG : 明暗差を均一化する逆光補正です

HSBLC : 強烈な光で被写体が白飛びするのを防ぐ逆光補正です

4. WHITE BAL / ホワイトバランス

映像の色彩を調整するホワイトバランス機能です

ATW / AWB / MANUAL / OUTDOOR / INDOOR / AWC ➡SET

から選択できます

5. DAY&NIGHT / デイナイト

明るさでカラー・白黒に切り替えを行います 固定設定も可能です

6. NR / ノイズリダクション

映像にノイズが生じるのを抑制する設定ができます

2DNR : 個々のフレームからノイズが表示されるピクセルを特定してノイズ抑制します(被写体の境界のにじみが生じる事がある)

3DNR : 連続したフレームからノイズが表示されるピクセルを特定してノイズ抑制します(被写体が動くとしが生じる事がある)

7. SPECIAL / その他設定

カメラタイトルや映像反転、プライバシー設定などがあります

CAM TITLE : カメラにタイトルを設定表示させることができます

D-EFFECT : 映像の固定化・反転・色調反転が設定できます

MOTION : 動きのある被写体を可視化して判別しやすくします

PRIVACY : プライバシーゾンの設定ができます

LANGUAGE : メニューの言語変更ができます

※日本語非対応モデルの為、設定は出来ません

DECT : カメラに付着した汚れやドット抜けを自動補正します

RS485 : 本製品では使用しません

8. ADJUST / 映像調節

カメラの出力信号の規格を設定ができます

SHARPNESS : 映像のシャープさを調整できます

MONITOR : 接続されているディスプレイに合わせた設定に変更
できます。

LSC : 画面中央と周囲の明るさの差を補正設定できます

VIDEO. OUT : 映像信号の規格を変更します

※通常NTSC以外変更しないでください

9. EXIT

メニューを消して通常画面に戻ります

SAVE&END : 変更した設定を保存してメニューを閉じます

NOT SAVE : 変更した設定を保存せずにメニューを閉じます

RESET : カメラの設定を工場出荷設定にしてメニューを閉じます